



レタス (夏播き秋穫り)

品種

サウザー (タキイ) : 初夏～秋穫りに幅広く使える晩抽性の早生品種。草勢は中程度で、晩抽系でありながら気温による変形球が少ない。球形はやや扁平球で葉は濃緑色、肉厚、多汁で食味は良好。

オリンピア (みかど) : 耐暑性・耐病性が強く、極晩抽性で、春～夏播きに向く極早生種。球葉は黄味を帯びた淡緑色。球のしまりが良く、食味は良好。

作型の例

(◆ は種 ← 定植 ● 収穫)

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
夏播き	◆ ←		← ◆	●	●	
秋穫り						

圃場管理

- ・畑はできるだけ深く起こし、活着及び根張りが十分できるように土を細かくしましょう。できるだけ高畝にして、排水対策をしっかりと施して下さい。

定植

- ・本葉2～3枚の苗を植え付けます。定植前、苗箱に十分にかん水し、子葉が埋まらない程度の浅植えにします。定植後はしおれないうちに、ただちにかん水しましょう。

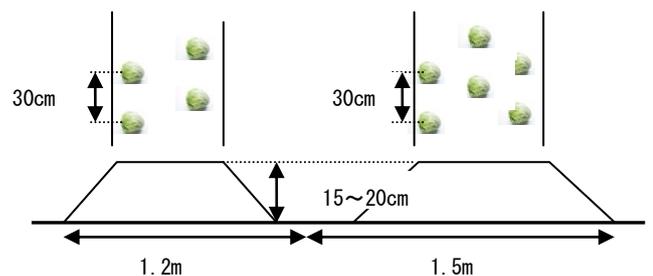
栽植方法

畝幅 120cm × 株間 30cm × 2条植え (550株/a)

畝幅 150cm × 株間 30cm × 3条植え (660株/a)

施肥例

肥料の種類	基肥
たかおか堆肥	200
苦土石灰	14
ジシアン 555	10
やさい磷加安 S540	6



収穫

- ・夏播きでは、40～50日で収穫します。8割ほど結球し、1球の重さが500g前後になったものから若採りしましょう。採り遅れると、食味の低下や割れの発生に繋がります。

栽培のポイント

- 土壌が乾燥した時は、涼しい時間帯に短時間で畝間かん水を行きましょう。
- 球になりかけてから、かん水を控えることで腐りを減らすことができます。
- 11月以降の作型では、霜の害が発生する危険性があるため、必要に応じて寒冷紗などでべたがけして被害を防ぎましょう。